

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

(令和7年11月21日発行)

1. 定点把握対象疾患の発生動向 ※栗原支所管内を含む大崎保健所管内

上段は圏域全体で一週間に診断した患者数、下段は一つの定点(医療機関)あたり一週間に診断した患者数。＊は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症。

疾 病		疫学週			
		43 週	44 週	45 週	46 週
		10月20日 ~ 10月26日	10月27日 ~ 11月2日	11月3日 ~ 11月9日	11月10日 ~ 11月16日
急性呼吸器感染症(ARI) ＊ インフルエンザ ＊ 新型コロナウイルス感染症 ＊	急性呼吸器感染症(ARI)	659 131.80	929 185.80	838 167.60	935 187.00
	インフルエンザ ＊	60 12.00	178 35.60	192 38.40	310 62.00
	新型コロナウイルス感染症 ＊	60 12.00	27 5.40	34 6.80	17 3.40
小児科定点	RSウイルス感染症 ＊		1 0.33	1 0.33	1 0.33
	咽頭結膜熱 ＊				
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 ＊	6 2.00	9 3.00	8 2.67	9 3.00
	感染性胃腸炎	1 0.33	1 0.33		
	水痘	1 0.33	2 0.67	5 1.67	
	手足口病				
	伝染性紅斑	3 1.00	5 1.67	1 0.33	1 0.33
	突発性発しん	2 0.67		3 1.00	2 0.67
	ヘルパンギーナ ＊		2 0.67		
	流行性耳下腺炎		1 0.33		
眼科定点	急性出血性結膜炎				
	流行性角結膜炎				
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)				
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)				
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)				
	マイコプラズマ肺炎	2 2.00	1 1.00	5 5.00	5 5.00
	無菌性髄膜炎				
拡張疾患	マイコプラズマ肺炎(小児科)	12	13	9	10
	川崎病	1		2	1
	不明発疹症				1

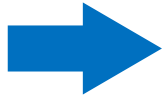
大崎保健所管内定点数:内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

2. 集団発生状況 ※栗原支所の過去2週間における対応状況

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	◎	○	○
備考	インフルエンザ	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症

- 保健所では管内施設等を対象に感染症予防啓発物品(手洗いチェッカー、CO2センサー)の貸出を行っています。
- 施設の感染対策として活用ください。

感染症予防啓発物品
の貸出しはこちら



3. 栗原支所より ◎:複数対応中、○:対応施設あり、-:対応無し

【全数報告疾病】※栗原支所管内

- なし

【定点把握対象疾患の発生動向】

※栗原支所管内を含む大崎保健所管内

- インフルエンザの患者報告数が急増しています。県内全域では、第44週と第45週の患者報告数が全国最多となりました。
- 咳エチケット・換気・手洗いなどをする他、予防接種を受けるなど感染対策を行ってください。

【集団発生状況】※栗原支所管内

- 新たに、保育施設・高齢者施設でインフルエンザ、医療機関で新型コロナウイルス感染症の集団発生がありました。

【お知らせ】

12月1日は「世界エイズデー」

- エイズは、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)に感染することによって免疫が低下し、様々な病気を引き起こす病気です。
- HIVは主に性的接触や血液を介して感染します。感染の有無は血液検査によって分かります。
- 検査は県内の各保健所や医療機関の他、郵送でも実施しています。(郵送検査は12/1から再開予定)
- また、仙台市を含む県全域で梅毒の患者が多く発生しています。(10月末時点で累計175名)
- HIVとあわせて検査ができますから、感染が心配な方は検査を御検討ください。

【感染症コラム～手指衛生～】

- 手洗いや手指消毒を行い、手を清潔に保つことを手指衛生といいます。手指衛生は感染対策の基本です。手指衛生を行うと、感染症の原因になる病原体の伝播を防止でき、自分自身だけでなく、患者や施設利用者、家族を感染から守ることに繋がります。
- 以下の場合、ハンドソープ等の液体せっけんと流水による手洗いを行いましょう。
 - ①手指に目に見える汚れがある
 - ②嘔吐・下痢症状のある患者やその周囲に触れた(アルコール抵抗性のある病原体が原因の感染症であることが多いため)
 - ③勤務や休憩の始めと終わり、食事前、トイレの後
- 合わせて、アルコールによる手指消毒も行くと、より有効な感染対策になります。
- 指の間や爪先、指先、親指等は洗いきれぬ箇所が多いため、注意しましょう。
- 手指衛生を行うと、手荒れが生じる場合があります。手荒れは、病原体が定着しやすくなり、手指消毒時の痛み等(皮膚刺激)により手指衛生が疎かになる可能性があります。手荒れを防ぐために保湿剤を使い、スキンケアを行うと良いでしょう。



郵送検査



保健所検査

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594